

「第9回 大学施設マネジメント研究会」のご案内

主催：国立大学法人 名古屋大学 協賛：社団法人 日本ファシリティマネジメント推進協会

名古屋大学では、2008年度から地域の大学連携でファシリティマネジメントに取り組むべく「施設マネジメント研究会」を開催し、大学関係者をはじめ多くの方々の参加をいただいて参りました。

第9回目の今回のテーマは、「大学の事業継続性（BCP）とファシリティマネジメント」です。先頃甚大な被害をもたらした東日本大震災を教訓に、大学キャンパスにおける事業継続性を学ぶというものです。

持続型キャンパスモデル(サステイナブルキャンパス)を目指す中、大震災に見舞われた場合を想定し、地域に根ざした大学としての防災拠点機能と教育・研究業務の継続性について議論します。この度は、建築や防災に関わる専門の方々をお招きし、大学施設としての安全で安心な教育・研究施設のあり方について議論を行います。

皆様とのディスカッションを通して情報共有と新しいノウハウの理解を深めたいと思います。

大学関係者のみならず、幅広い皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ：大学の事業継続性（BCP）とファシリティマネジメント

1. 開催日時

2011年6月16日（木） 13:30～17:30（開場 13:00～）

2. 研究会次第

13:30～13:40

開催の挨拶：名古屋大学 理事・副総長 藤井 良一

趣旨説明：名古屋大学 施設計画推進室室長 教授 谷口 元

13:40～15:40

講演 1：「東北大学の事業継続性の実際－東日本大震災から学ぶ」

東北大学 工学研究科准教授 本江 正茂

講演 2：「名古屋大学の地震防災対策－将来の東海・東南海地震を想定して－」

名古屋大学 災害対策室教授 飛田 潤

講演 3：民間企業におけるBCP対応策を検討

「日本IBMの危機管理－東日本大震災への対応」

日本アイ・ビー・エム株式会社

執行役員・お客様プログラム・経営品質・社長室 江口昌幸

15:40～17:30

ディスカッション：大学の事業継続性とファシリティマネジメント

パネリスト： 上記講演講師及び理事

司会進行：名古屋大学 施設計画推進室 特任准教授 松岡 利昌

名古屋大学 工学部施設整備推進室 講師 恒川 和久

閉会の挨拶：名古屋大学 施設管理部長 奥村 滋夫

17:45～19:30

意見交換会：参加費 3,000円（意見交換会 会場 ES総合館 1階 ESホール）

3. 会場

名古屋大学 経済学部・経済学研究科 2階カンファレンスホール（定員：500名）

4. 問い合わせ・申込先：

〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 工学部施設整備推進室 水谷

TEL: 052-789-3742 FAX: 052-789-2405 E-mail: mizutani.eri@a.mbox.nagoya-u.ac.jp



FAX : 052-789-2405

名古屋大学 工学部施設整備推進室 水谷 行

E-mail mizutani.eri@a.mbox.nagoya-u.ac.jp

(E-mail での申し込み・お問い合わせの際は、件名に「研究会申込」と入力してください)

2011年6月9日(木) 締切

大学施設マネジメント研究会 参加申込

所属等 _____

職名	氏名	メールアドレス	意見交換会 出欠

※ 6/9(木)申込締切後、受付完了のメールをお送りいたします。

※ 意見交換会出欠の変更は、6/14 までにご連絡ください。